

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|------------------|---|--------------------|
| ○事業所名 | ゆずっこくらぶ | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和 6 年 9 月 1 日 | | ～ 令和 6 年 10 月 15 日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 0 | (回答者数) 0 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和 6 年 9 月 1 日 | | ～ 令和 6 年 10 月 15 日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7 | (回答者数) 7 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和 6 年 10 月 21 日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|--|------------------------------------|
| 1 | アットホームで密接的な運営により 利用者、保護者、職員の信頼関係の 構築ができています | 職員間での密な情報共有 保護者との 日々の報連相 小規模のため対人関係が作りやすい | さらに充足した保護者との情報共有 定期的な保護者を交えた交流会 |
| 2 | 十分な活動スペースや、 休息スペースが確保されているた め、 状況に応じて 最大限に活動できる | 活動内容や心身の状況に応じて 対応できる空間設定と環 境設定 | 室内のみならず屋外での活動 |
| 3 | 同社内に他の福祉サービスが 充実していること と、 職 員の多様性も兼ね備えているため、 保護者の悩みに最大限に対応でき | 必要に応じて他福祉サービスの提案や提供 困っている保護者に対しての助 言など | 相談しやすいようにHPへの記載や 随時聞き取りを積極的に行う |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|--------------------------------|
| 1 | 地域参加や交流が乏しい | 活動するための十分な時間と 人員が確保できない 地域の情報を収集できていない (イベント等) | 参加できる地域活動を把握し 積極的に参加する |
| 2 | 定期的な避難訓練 | 変則的な利用状況などにより 全利用者様全体の避難訓練が難 しい | 日時を決めて全利用者参加して 頂ける避難訓練を計画する |
| 3 | BCPの理解と共通認識 | BCPに関して全体的な講習の未実施 | BCPについての研修会や 説明会を計画する |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

| | |
|------|---------|
| 事業所名 | ゆずっこくらぶ |
|------|---------|

公表日 令和 6 年 10 月 31 日

※児童発達支援現在ご利用者がいないためアンケート未実施

利用児童数

0

回収数

0

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---|---|----|---------------|-----|-------|-----|------------|
| 環境・ 体制 整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | | | | | | |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | | | | | | |
| | 3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | | | | | | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | | | | | | |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | | | | | | |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | | | | | | |
| | 7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | | | | | | |
| | 8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | | | | | | |
| | 9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | | | | | | |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | | | | | | |
| | 11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。 | | | | | | |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | | | | | | |
| | 13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | | | | | | |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | | | | | | |
| | 15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。 | | | | | | |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | | | | | | |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | | | | | | |
| | 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | | | | | | |
| 19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|---------|----|--|--|--|--|--|--|
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | | | | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | | | | | |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | | | | | |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | | | | | |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | | | | | |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | | | | | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | | | | | |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | | | | | |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | | | | | |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | | | | | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | ゆずっこくらぶ | | 公表日 令和 6 年 10 月 31 日 | | | |
|----------|---------|--|----------------------|---------|--|---|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 7 | | 活動スペースは十分に確保できており、静養（学習）スペースもあるので状況に応じて適切な支援ができる | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 7 | | 基準通りの人員配置である | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 7 | | バリアフリーかつ危険のないよう 拓けた空間となっている | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 7 | | 用途に応じた活動スペースがある (プレイルーム、静養室、学習スペース) | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 7 | | 宿題がある児童は学習スペースを、 体調不良の際も静養スペースを使用する | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 7 | | 定期的な会議で情報共有している | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 6 | 1 | 送迎時に保護者と日常的に会話を意識している | 改めて時間を設けて 密に話し合いを行う 必要性がある |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 7 | | 定期的なミーティングの実施 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 7 | | 第三者外部評価は受けていないが 障害児通所支援事業者育成事業の利用によりアドバイスを頂 | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 7 | | 定期的な会議や研修の参加の実施 | |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 6 | 1 | 半年に一回見直しを行い作成している 利用者専用HPにて公表している | 保護者によっては説明不足により理解が 浸透していないので説明と同意を徹底して いく |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | 7 | | 半年に一回見直しを行い作成している | |
| | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 6 | 1 | 職員全体で情報共有し作成している | 保護者への現状の共有不足がみられた |
| | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 6 | 1 | 全体で共有し実施している | 保護者への現状の共有不足がみられた |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 7 | | その都度必要に応じて対応している | |
| | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 5 | 2 | 随時見直しを行い改善点を探っている | 保護者によっては説明不足により理解が 浸透していないので説明と同意を徹底して いく |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 7 | | 指導員全体会議で決定している | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 3 | 4 | 成果の見えるプログラムは固定している | 成果がみられるまで同じプログラムを作成してしまう傾向があるので細かい改善が必要である |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|---|--|
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | 7 | | 個別と集団どちらも活動している | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 7 | | 朝の申し送りで情報共有し実践している | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 7 | | 毎終了時は時間の都合上難しいため 翌営業日に持ち越している | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 6 | 1 | 毎日支援記録を作成し確認している | 保護者への現状の共有不足がみられた |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 6 | 1 | 半年に一回実施している | 成果がみられるまで同じプログラムを作成してしまう傾向があるので細かい改善が必要である |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 7 | | 児童に応じて順次対応している | 全児童対応できるよう徹底する |
| | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 7 | | 提携している医療機関や 訪問看護の利用がある | |
| | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 7 | | メールで利用送迎予定の共有を行っている | |
| | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 7 | | 就学前施設とは保護者を通じて連携をとったり、送迎時に関連施設職員も話し合いを行い、連携をとっている | |
| | 28 | (28～30は、センターのみ回答) | | | | |
| | | 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | | | | |
| | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | | | | |
| | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | | | | |
| | 31 | (31は、事業所のみ回答) | | | | |
| | | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | 7 | | 育成支援事業を利用し適宜助言を受けている。研修にも積極的に参加している | |
| | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | 7 | | 他事業所との交流はない | |
| | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 7 | | 保護者に情報共有し支援に必要な相談を行っている | |
| | 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 7 | | 事業所発信では行っていない | |
| 保 | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 7 | | 契約時と随時説明している | |
| | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 7 | | アンケートをとったり 対面で話をする機会を設けている | |
| | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | 7 | | 半年に一度の見直しとその都度説明と同意を得ている | |
| | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 7 | | 必要に応じて対応している | |

| | | | | | | |
|----------|--|--|---|-----------------------------------|--|--|
| 保護者への説明等 | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 2 | 5 | 実施していない | |
| | 40 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 7 | | 状況に応じて適切に対応している | |
| | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | 7 | | 保護者専用のHPに記載している | |
| | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 7 | | 個人情報の記載された書類は事務所から持ち出さず鍵付きのキャビネットに保管している | |
| | 43 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 7 | | 特性に応じたツールを使用し意思疎通を行っている | |
| | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 0 | 7 | 安全確保の観点により事業所の行事に地域住民を招待しない | |
| 非常時等の対応 | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 5 | 2 | 保護者専用のHPに各マニュアルを記載している | |
| | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 4 | 3 | BCPの作成、共有を行っている | |
| | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | 7 | | 確認し、緊急時の対応も周知している | |
| | 48 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 7 | | 医師の指示書はないが、保護者からの確認と指示のもと食事提供している | |
| | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 7 | | BCPを参考に計画を作成し支援を実施している | |
| | 50 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 7 | | 随時危険な事項があった場合には保護者に共有し、再発防止に努めている | |
| | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 7 | | その都度共有し再発防止に向けて話し合いを行っている | |
| 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 7 | | 定期的に研修に参加している参加できなかった職員にも情報共有している | | |
| 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 7 | | 契約時に保護者への説明と同意を行っている 今後は計画にも記載する | | |